

桔梗が丘自治連合協議会 平成28年度 第12回 理事会 議事録	
場 所	桔梗が丘市民センター 202号室
日 時	平成29年4月22日(土) 9:30～12:00
出 席 者	出席者：辻森、大垣、上田、河合、杉中、吉村、阪本、北森、西宮、竹原、 武仲、上島、木村、廣岡、松岡、福森監事、植野監事 大西地域担当監、山本、中森 欠席者：加納、廣岡
会長挨拶 決議事項 1. 平成29年度自治 連合協議会理事交替 の承認について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 <辻森会長> 平成28年度最終の理事会になりました。何かと忙しいところ、よろしくお願いします。 <大垣副会長> ○ 総会資料P37に沿って説明があった。 自治連合会の副代表幹事で第3ブロック幹事の上田博氏、第4ブロック幹事の吉村末好氏、健康推進部会長の西宮剛志氏、事務局長の廣岡登喜子氏の4氏が退任され、後任として第3ブロック幹事に山本雅信氏、第4ブロック幹事に中森俊輔氏、健康推進部会長に吉村末好氏が就任され、事務局長は無くなります。4名退任で3名就任となります。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き「平成29年度自治連合協議会理事交替」について採決したところ、全員異議無く承認された。 <大垣副会長> 承認して頂いた就任予定の理事には、今日から引継ぎを兼ねて参加して頂いていますので山本氏と中森氏に一言お願いします。 <山本区長> このたび副会長を仰せつかった山本です。まだ区長になって2年目に入ったところで、本当に微力で、ご尽力いただいた上田副会長の足元にも及びませんが、これから勉強していきたいと思いますので皆様の温かいご指導とご支援をよろしくお願いします。 <中森自治会長>

2. 平成 28 年度自治 連合協議会事業報告 承認について	第 4 ブロック幹事として吉村氏から引き継いだ中森です。前年度から西 5 番町の自治会長としてやってきました。まだまだ分からないことばかりで重い役だと思いますが、皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。 <大垣副会長> 続いて、平成 28 年度の事業報告に移りますが、4 月 15 日の連合会で一通り説明を受け内容は知って頂いていると思いますので、訂正内容を中心に説明願います。 <大垣総務委員長> ○総会資料 P4～5 に沿って総務委員会の報告があった。 総会資料は、決算額合計を 2, 5 2 9, 7 4 0 円に訂正した。 <阪本企画運営委員長> ○ 総会資料 P6～7 に沿って企画運営委員会報告があった。 <北森広報委員長> ○ 総会資料 P8～9 に沿って報告があった。 総会資料は、桔梗通信の桔梗を平仮名のききょうに訂正し、2. ききょう通信の定期の記事の決算額を 4 3 4, 2 4 6 円に訂正した。 <西宮健康推進部会長> ○ 総会資料 P10～12 に沿って報告があった。 総会資料では、2. ききょう健康まつりの実施日は 1 1 月 5 日になっているが、1 1 月 1 3 日に訂正願います。 <大垣副会長>（廣岡住民交流部会長が欠席のため） ○ 総会資料 P13～14 に沿って報告があった。 <竹原教育文化部会長> ○ 総会資料 P15 に沿って報告があった。 <武仲生活安全部会長> ○ 総会資料 P16 に沿って報告があった。 <大垣副会長>（加納健快適環境部会長が欠席のため） ○ 総会資料 P17～18 に沿って報告があった。 <上島地域福祉部会長> ○ 総会資料 P19～20 に沿って報告があった。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 続いて、訂正箇所を含めて、「平成 2 8 年度自治連合協議会事業報告」を採決したところ、全員異議無く承認された。
---	---

3. 平成 28 年度ほっとまちプロジェクト事業報告承認について	<大垣副会長> ○ 総会資料 P23～28 に沿って各プロジェクト事業の報告があった。 総会資料は、4. ききょう農楽園事業で決算書の区分と適要の記述を分かりやすくするために予算に合わせて変更した。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き「平成 28 年度ほっとまちプロジェクト事業報告」について採決したところ、全員異議無く承認された。
4. 平成 28 年度市民センター事業報告承認について	<木村センター長> ○ 総会資料 P31 に沿って報告があった。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き「平成 28 年度市民センター事業報告」について採決したところ、全員異議無く承認された。
5. 平成 28 年度会計報告承認について (1) 協議会会計 (2) 協議会特別会計 (3) 市民センター会計	<松岡事務局次長> ○ 総会資料 P21～22, 32～33 に沿って報告があった。 (1) 協議会会計 収入の部の変更点は、車両使用料を雑収入の雑収入に入れていたが、雑収入の車両使用料の項目に分けて入れた。合計は変わっていない。 支出の部の変更点は地域福祉費が 5 千円増えている。このため繰越金が減ったが、合計は変わっていない。 (3) 市民センター会計 収入の部では使用料が変わっている。連合会の報告の時は仮の数字が入っていたが、約 9 万円増えている。 支出の部では管理費の高熱水費が約 2 万円増えた。また、収入が増えたので消費税が変わり、その結果、次期繰越金が変わった。 <大垣副会長> ○ 配布資料「支出流用総括表」に沿って報告があった。 協議会会計について、費用弁償費に関しては会長分の 12 万円ほどが急遽挙がっている。 予算を超えた分は、一括して予備費からの流用とした。 市民センター会計に関しては光熱水費で 57 万円という残が出ているので 29 年度は冷暖房を入れていきたい。また、積立金をしても次期繰越金が 240 万円あり、無駄遣いはしないが、有用に使いたいと思っている。
<意見交換>	・教育文化部会で研修費として支払いを提出したのが研修費に載っていない。

会計監査結果の報告承認について	食事代と入館料を支払いしたもので、18千円程です。 ・総会の時に報告するか、来年に回す方法があるが、来年に回すのは適切とは言えないので決算書を修正してはどうか。 → 4月の時は未払だったということで対応する。 ・研修費に足して22千円にする。その結果、小計、合計が増え、繰越金が減る。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 続いて、研修費の修正及び流用を全て予備費から行うことを含めて「平成28年度会計報告」について採決したところ、全員異議無く承認された。
	<福森監事> ○ 総会資料P29,34に沿って報告があった。 ・4月14日、17日、19日の3日間監査を行った。 ・協議会会計については特に問題は無かったように思う。分かりにくかったため確認に日数を要したが、間違い並びに不正はなかった。 業務監査について、プロジェクト事業は、それぞれの事業体で行うので難しくなっている。単純な収入があり、それを支払うだけの会計は問題無いが、お助けセンター事業で分かりにくい部分があった。お助けセンターは事業が3つあるが通帳は1つで事務処理を行っているので非常に分かりにくかった。次年度以降さらに活発になるので、事務処理を分かりやすいように、研究・検討をお願いしたい。 ・市民センターの監査報告書にある(4)、(5)は(1)、(2)に修正願います。 会計上は特に問題は無かった。 業務監査について、市民センター運営審議会が28年度は開かれていなかったことは問題と思われる。運営審議会は基本的には大切な会議で、日常の中でそれぞれ役員と職員が審議していると思うが、審議して決定したという経緯は残していくべきだと思う。
<意見交換>	<辻森会長> 去年から今年にかけて就業規則、職務体制を中心に、審議した。監事から指摘があったお助けセンターの会計処理も含めてどうするか考えていく。職員の配置や方法論を考えていきたい。 <大垣副会長> ・プロジェクトの会計に関しては企画運営と相談する。それぞれが事業主体になっているので、それぞれの通帳があるのが原則で一緒にしては大変になると思う。

・市民センターに関しては、運営審議会の他に運営委員会という会議があり、毎月開催しているが、総務委員会として一年をかけてこの2つの見直しを考えている。

運営委員会はサークル会議でも良いのではないかという意見がでてくる。センター長の諮問機関ですので、センター会議と名前を変えてもよいと思う。

会議の内容はセンター祭があるのでそれに向けての検討がほとんどになっている。後、市民センターの連絡を行う会議と聞いている。もう少し精査しながら回数を減らし、集中的に開催するという改革をやっていきたいと思っている。運営審議会に関しては、事業内容、年間の行事に関しても審議していきたいと思っている。とりあえず一年間運営して、その後で見直すべきところは見直し、良い所はさらに膨らましていきたい。

・運営委員会について、センターの職員の認識が間違っていると思う。あれはセンター祭の打ち合わせと思っているが違う。利用するうえで色んな課題だとか問題点だとか講師の問題とか、駐車場の問題だとかを含めて協議・調整する場で、その辺が少し違うのではないか。

審議会についても、その辺もふまえて見直して頂きたい。

・運営委員会に幼稚園・保育園、そして小学校と中学校の先生が入っている。地域の所に学校が係わっているのはここだけで、先生方が意見を言う場合は運営委員会しかないみたいです。先生方も幼稚園も、今こんなことが起きているとか色々なことを言ってくれる。学校の意見を地域はもっと聞いていかないといけない。そこで学校側の問題も出て来るので運営委員のあり方は正しいと思う。変えないといけないが、無駄ではないと思う。

→ <大垣副会長>

学校の先生を排除するつもりはない。ただ、毎月授業を休んで、持ち回りで先生に出て頂くのはどうかと思う。センター祭はセンター祭の会を作れば良い。運営審議会を作るなら運営審議会を作って学校関係も入って頂いてやれば良い。毎月やる必要はなく、回数の見直しも必要だと思う。

・運営委員会も運営審議会も扱いの上での認識が間違っている。最終的には全て協議会で決定するが、運営委員会が下部組織で運営審議会が上部組織で、その中での審議と決定があつて初めて市民センターの様々な活動ができる。

・運営委員会は期中にサークル実行委員会に変遷する。しかし、サークル実行委員会はサークルだけではできない。運営委員会のメンバーはセンターの活動全体を支えるため万遍無く選ばれた人が入っているが、センター祭になるとその運営が主になってくる。実行委員会は日頃から市民センター活動をよくみている人が必要で、変えるのであればどういう方向に変えるのか意見を言って頂

きたい。

→ <辻森会長>

審議会、運営委員会を今後どうするか。サークルの中でセンター祭をどう位置づけ、運営していくかどうするか。一番効率の良いやり方で考えていけばよい。

・実行委員会のことと、センター運営委員会が混同されて理解されている面があるなら誤解を解いて、センター運営委員会は地域との兼ね合い、サークルと市民センターはいかにあったら良いかを考えて改善したら良い。何かする時には運営委員会で新しく実行委員会を作っていけば良い。

→ <大垣副会長>

今までノータッチで来ていたので総務委員会としてかかわっていきたい。支えていただくのにサークルの運営審議会は必要だと思う。ただ、地域の学校とか幼稚園とかが入ってきたのは、遡れば地域で生涯学習を行うから学校も入って、そのための市民センターだという流れがあったはずです。そこから時代が変わって、地域と学校はもっと密接になっている。運営委員会に入って頂くサークルの方の認識を変えて頂かないといけない。例えば駐車場の問題もサークルの方から係の方を出して頂けるようになった。認識を改めることも含めて審議会の立場を打ち出していく時期かと思う。1年間かけて検討していきたい。

・センター運営委員会のメンバーを学校の校長、教頭に頼みに行った。その中で学校の先生は毎回来て頂いても学校の話題をいつも提供する訳ではない。だからある程度判断して来て頂いたら良いと言ったが、ある学校から逆のことを言われた。今、学校は地域を求めている。むしろ学校は地域にお願いすることが起こりつつあるので、こういう場を頂けるのは大いに結構ですと言って頂ける学校がある。学校が地域を求める時代になりましたので喜んで参加しますという意見であった。

→ <辻森会長>

地域と学校の関係については、どういう形にするのが一番いいのかという課題が出て来る。学校が中心になる部分、我々が中心になって学校に何か

をしていく部分をPTAも含めて、考えていかないと駄目です。その事務とか連絡とかも整理をしていかないといけない。

又、センターとしての事業が多々ある中でどれを中心においていくか重要になってくる。センターの組織変更をしたが、この1年間、確実に実行していくにはまだまだ時間がかかると思う。センターと我々の意識の部分の食い違いもある。それをどうして是正していくか、とりあえず就業規則を

6. 平成 29 年度事業計画(案)・ほっとまちプロジェクト事業計画(案)・市民センター事業計画(案)の補足・追加計画について	遵守して、その中で課題が出て、組織替え、ローテーションをどうしていくかという事も含めて考えていかないといけない。我々が機能的にどう動くかという変革の年だと思っている。 → <大垣副会長> 1 年間かけて精査させて頂く。公民館から市民センターに変わったのでその辺も見直ししなくてはいけない。分からないことが多いので、情報、ご意見をいただけたら有り難い。 <大垣副会長> 計画(案)については、先月皆さんに検討頂き、承認して頂いた。それに基づいて連合会にかけているので補足説明等があれば言って下さい。 <大垣総務委員長> 総務委員会は変わっていません。 <阪本企画運営委員長> ほっとまちフェスタの月日を 11 月 13 日に修正した。 <北森広報委員長> 統合問題で「終焉」としていたが、「改善」に修正した。 <吉村理事> 健康推進部会について、ききょう健康まつりをほっとまちフェスタと合同でやるのかもう一回話をして決定したい。 → <西宮健康推進部会長> 実施で良いのではないかな。 → <阪本企画運営委員長> 話をするのは、場所とか時間をもう少し詰めるだけで、合同で行う。 → <大垣副会長> 月日が 11 月 19 日に変更になっています。共催で行うということで、日にちの訂正だけ行います。 <大垣副会長> (廣岡住民交流部会長が欠席のため) 変わっていません。 <竹原教育文化部会長> 総会資料の 2 万円の位置がずれているので揃えて下さい。 <武仲生活安全部会長> 隊員の分乗人数を 6 名から 4 名に変えるという話であったが人数を消した。 消火栓ホース格納箱設置は 4 箇所設置すると 36 万円かかるが、設置しようと思う。今年度に 4 箇所を設置して半分になる。 消火栓にホースを接続した訓練は、津の三重県消防学校で行っていたが、名張市消防署でもできるとのことで今年度から名張市で行う。 <意見交換> ・ 訓練はどういう対象ですか。
--	---

7. 平成 29 年度予算 (案)について	訓練は反復練習が必要なので新しい人の訓練も必要だが、既受講者の継続した訓練も必要だと思う。 → 設置した場所の方は全員で、新規だけでなく前の方も対象にする。 → 多分全域から募集が基本になると思う。継続プラス新規という形で考えていくべきだと思う。 ＜大垣副会長＞（加納快適環境部会長が欠席のため） 前年度と同じ。ただ、桔梗が丘付近の自然を知るハイキングを子どもたちと地域の絆づくりと連携で新たにやる。 ＜上島地域福祉部会長＞ グループ交流会を障がい者グループ交流会に変更した。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き変更を含め「平成 29 年度事業計画(案)」について採決したところ、全員異議無く承認された。 ＜大垣副会長＞ “ほっとまち”プロジェクトについて、補足説明がありますか。 ＜福森監事＞ みどり環境整備事業の委託については除草の部分は辞退して、清掃のみということですが、補足説明すると外側の道路に面した急斜面があって危険なことで、3～4 m の落差のところがあり危険なこと、近くに住宅があり、風が吹くと飛んでいってしょうがなく、色々苦情もあったということです。桔梗の森公園について、一切しないということではなく、池とか植栽の中でそれぞれ保全をしていかないといけない部分が結構ある。それについて私どもはボランティアとして草刈りをしていくということで市と話しをしている。 ＜大垣副会長＞ 総会ではその辺の説明もします。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き変更を含め「平成 29 年度“ほっとまち”プロジェクト事業計画(案)」について採決したところ、全員異議無く承認された。 ＜木村センター長＞ 市民センター事業に関して変更はありません。 ＜松岡事務局次長＞ 特に予算の額については変更ありませんが、決算が変わりましたので繰越金
----------------------------------	--

	が変わりました。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き変更を含め「平成 29 年度協議会会計、特別会計、市民センター会計の予算（案）」について採決したところ、全員異議無く承認された。
8. 会計処理規程の改定案について	<大垣副会長> ○ 添付資料「会計処理規程（改定案）に沿って報告があった。 会計処理規程について、今回事務局の改正が行われたので関連を変えています。「会計を担当する理事は、会計統括責任者とする。」と「会計の実務は、センター長の監督のもと、原則として会計統括責任者が行う。」です。これは理事会決議事項ですので、今日ご賛同いただければ今日施行し、4月1日に遡って適用されます。 議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 引き続き変更を含め「会計処理規程の改定案」について採決したところ、全員異議無く承認された。
9. 定時総会開催について (1) 式次第承認について <意見交換>	<大垣副会長> ○ 総会資料 P2 に沿って説明があった。 平成 28 年度事業報告に関しては委員会・部会から報告してもらう。評議員には事前に冊子を配りますので、大きな留意点だけを報告して一人 3 分前後を目標にして、時間短縮を図って下さい。 休憩が終わりましたら、事業計画、予算を諮ります。 <辻森会長> 議長は前半が繁田氏で後半が藤田氏。副議長は前半後半共丹羽氏ですね。 <上島地域福祉部会長> 後半の副議長の丹羽氏は退任して評議員も降ります。 地域福祉からで良いというのであれば榎本氏ではどうか。 <大垣副会長> 前半は丹羽氏で、後半は榎本氏でよろしいですか。進行表ができたなら送ってください。4 名に説明します。 参考についている規約はまだ改定されていけませんので、新しいものは入っていません。 ただ、組織図は市民センターの下に事務局ができ、4 月 1 日から動いていますのでこういう形に変えさせて頂いています。消防団も入れさせて頂いた。

(2) 来賓招待者承認について	議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 続いて「式次第」について採決したところ、全員異議無く承認された。 <大垣副会長> ○ 添付資料「平成29年度提示総会来賓名簿」に沿って説明があった。 続いて来賓招待者は、亀井名張市長、上島名張市教育長、田中名張市地域環境部長、井上地域環境部地域担当監、西山文化生涯学習室長、峯平桔梗が丘交番所長、長谷川名張警察署地域課長、繁田名張消防署桔梗が丘分署長、川合名張市議会議員、柏名張市議会議員で良いですか。
10.「桔梗が丘」「ほっとまち“構想”まちづくり推進委員会の設置について	議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 続いて、「来賓招待者」について採決したところ、全員異議無く承認された。 <辻森会長> ○ 添付資料『「桔梗が丘」「ほっとまち“構想”まちづくり推進のため、委員会の設置について説明があった。 学校問題について提言委員会を設置し、この1年間の活動において提言委員会としての役割は終えたと考えます。今後は「小中学校の規模・配置適正化後期計画及び小中学校一貫校設置計画」審議委員会を設置し桔梗が丘地域住民の代表として市と審議、交渉を進めていきたい。審議委員メンバーは提言委員を中心に一部交替した。編成は同じように13名、桔小校区3名、東小校区4名、南小校区5名、事務局1名のという形にした。 また、学校問題とからんで「若者の移住、定住促進につながる施策・地域計画推進」ということで、これは空家対策を含めた若者の移住・定住という中でこの桔梗が丘のインフラを含めた都市計画をどうしていくか。その中で若者が集まるために地域として何ができるかというのを、今後名張市と協同で研究して課題解決に向けていきたい。この取り組みについては住宅開発地では桔梗が丘、旧市街地では名張、農村では赤目が選ばれている。委員会メンバーは9名で、基本的には会長、副会長を中心に快適環境の加納氏にお願いした。 今後、基本的な論点を早急に市の関係部署と打ち合わせをします。最終的な中身を連合会、理事会で出して頂いて、皆さんと意見を調整していきたい。よろしくお願いします。 <大垣副会長> 1つ目は元の提言委員会を変えます。 2つ目は連合会、区長・自治会長に市から説明があり、一応、桔梗として受けるということで、委員会を立ち上げた。

報告事項 1. 名張市生活安全推進協議会委員の推薦（防犯部会委員・防災部会委員・交通安全部会委員） ＜意見交換＞ 2. 懇親会開催のご案内 3. 委員会・部会活動報告 ・総務委員会 ・企画運営委員会	議長より意見を求めたが特に意見は無かった。 続いて『「桔梗が丘“ほっとまち”構想”まちづくり推進委員会の設置”について採決したところ、全員異議無く承認された。 ＜大垣副会長＞ 本件は、式次第に議案9号として増やして下さい。 「桔梗が丘“ほっとまち”構想”まちづくり推進委員会の「小中学校の規模・配置適正化後期計画及び小中学校一貫校設置計画」審議委員会は承認を得ておきたい。提言委員会は、会長の下、協議会のメンバーが中心になってやってきたが、これから市、教育委員会との協議・交渉が起きると思われる。連合会で同意を頂き、皆さんに同意を頂いた後、桔梗が丘全体の、住民の代表である評議員の皆さんに承認して頂いて、この委員会が桔梗が丘の代表であるとはっきりし、教育委員会、市と協議・交渉していきたい。第9号議案として入れて頂きたいと思います。 ＜廣岡事務局長＞ ○ 添付資料「平成29年度名張市生活安全推進協議会防犯部会委員名簿」、「平成29年度名張市生活安全推進協議会交通安全部会委員名簿」、「平成29年度名張市生活安全推進協議会防災部会委員名簿」に沿って説明があった。 地域の皆さんにご苦勞願いましたが、各委員が決まりました。任期は29年4月から31年3月までということで、各委員の名簿を添付しましたのでよろしくお願いします。 ・交通安全は何故6番町が2人いるのか。24区あって委員が25なのに何故6番町だけ2人なのか。割り振りを考えて欲しい。 → ＜大垣副会長＞ 一応これで決めて、名張市に提出していますのでこれをお願いします ＜大垣副会長＞ ○ 添付資料「懇親会開催のお知らせ」に沿って説明があった。 総会が終わりましたら、懇親会を行います。全員参加をお願いします。 ＜大垣副会長＞ 1年かけて審議会等市民センターの運営に関する内容を審議します。 ＜阪本企画運営委員長＞ ○ 添付資料「4月度企画運営委員会報告」に沿って報告があった。
--	---

	<福森監事> プロジェクト事業みどりの会 添付資料の他に5月22日にボランティア・スタッフ全体の総会を行う。 <阪本企画運営委員長> 農楽園、お助けセンター、外出支援は、添付資料のとおり 住居表示について ○ 添付資料「住居表示設置プロジェクト事業の維持継続」に沿って説明があった。 <大垣副会長> 事業費については、総務委員会のビジョン新規事業用費用で対応します。 <辻森会長> その件に関して生活安全部会になっているが、鍛氏を中心になって生活安全部会の中で対応して頂く。基本的には各自治会長・区長が責任を持って動く。鍛氏を中心になって、事務局として生活安全部会がやって欲しい。 <武仲生活安全部会長> 数は多くないと思うので、発注して請求書を市民センターに送るように鍛氏に言った。
・ 広報委員会	<北森広報委員長> 今月はありません。来月は総会が29年度の第1号です。
・ 健康推進部会	<吉村理事> 5月の終わりにはウォーキングを行いたいと思っている。
・ 教育文化部会	<竹原教育文化部会長> 4月20日に定例会を行い、1年間の計画を決めた。部員が2人少なくなったので皆さんの協力でやって行こうと思っている。
・ 生活安全部会	<武仲生活安全部会長> ○ 添付資料「4月度理事会 部会報告」に沿って報告があった。
・ 地域福祉部会	<上島地域福祉部会長> ○ 添付資料「地域福祉部会（民生委員児童委員）活動報告」に沿って報告があった。 ・ 陽だまりも読んで下さい。
<意見交換>	・ 三重県地域防犯力向上支援事業費補助金ということで、案内が来ている。対象が防犯力向上事業（ソフト事業）、その中に防犯ボランティア等によるパト

その他	ロール活動の支援に係る費用、交通安全運動の支援に係る費用、各種講座の開催に係る費用等々。ハード事業では防犯設備の普及に係る費用、（防犯設備の普及に係る費用、防犯カメラ付き防犯灯の設置）等々がある。検討して下さい。 ・今、パトロール巡回しているが、意識を植えつけるために、ペースメーカーというステッカーを貼った車で 30 km/h で走って宣伝してはどうか。提案です。 <辻森会長> 1. 桔梗が丘第 1 団地で、一時無くなると聞いていたが新たに入居募集をしている。色々補助事業も出ているので見ておいて下さい。 2. 名張市農産加工所が誕生したので先般私と西宮氏と阪本氏が開所式に行ってきた。何か協力事項があればよろしくお願いします。 3. 5 月 29 日に地域代表者会議が行われる。この会議で検討依頼することがあれば連絡下さい。 4. 4 月 23 日、明日消防団の入団式が行われる。 5. 4 月 21 日から平成 30 年 2 月 28 日まで職場及び地域における男性の子育て応援講座ということで講師を無料派遣するという連絡が来ています。
桔梗が丘自治連合協議会宛のアドレスが替わります。	<大垣副会長> ○ 添付資料「桔梗が丘自治連合協議会メールアドレス」に沿って説明があった。協議会宛のアドレスが変わります。ここに出して頂くと事務所に直結しますのでここに送るようにして下さい。
退任の挨拶	<上田副会長> 6 年間色々と皆さんにお世話になり、有難うございました。この協議会はなかなかタフな協議会で意義ある会議だと思っています。今後ともますます発展することを願っています。また、協力したいと思っていますのでよろしくお願いします。どうも有難うございました。 以上で、本日の議事は全て終了。
・議事録署名人へのお願い ・次回理事会の開催	議事録署名人には吉村末好氏及び西宮剛志氏にお願いし、両名了承。 次回の理事会は、 月日 5 月 27 日（土） 時間 午前 9：30 場所 市民センター 202 号

	議長 辻森保蔵			
	議事録署名人 西宮剛志			
	議事録署名人 吉村未好			
	副会長	副会長	総務委員長	書記